

<令和3年度 一般財団法人高崎経済大学後援会事業報告>

I 主な会議

令和3年 6月14日 第1回通常理事会 6月24日 第1回定時評議員会（みなし決議）
令和4年 3月 9日 第2回通常理事会 3月18日 第2回定時評議員会

II 事業活動の部

1 教育・研究活動助成事業 (決算額 26,338,880円)

学生団体への活動補助金の交付とともに、私費外国人留学生奨学金や就学支援金の支給、TOEIC及び外国語検定試験成績優秀者表彰、エントリーシート・SPIテストに係る経費助成など学生個人への助成を行ったほか、教員への研究助成を行った。一方、海外研修事業の中止による未執行予算の一部を活用し、新入生へ「学生応援チケット」を配布し生活支援を行ったほか、昨年に引き続き、コロナ禍における特別就職支援としてキャリアアドバイザー増員経費などの助成を行った。

2 学生活動支援事業 (決算額 11,856,324円)

学生の課外活動支援として、マイクロバス・中型バスによる送迎運行や契約保養所6ヶ所の利用助成を行った。しかし、コロナ禍における課外活動の自粛により、昨年と同様、その利用は平年ベースと比較して、バス利用で3割程度に留まり、保養券では1割以下の利用となった。

3 福利厚生施設運営事業 (決算額 8,253,716円)

宿泊兼研修施設として、教員、学生、保護者及び卒業生が利用する「高経会館」の管理運営を行った。その利用は対面授業の再開に伴い、平年ベースと比較して9割程度に回復した。

4 文化サークル棟関連経費支出事業 (決算額 9,840,624円)

文化サークル棟建設に係る借入金利息返済を行った。

5 支部総会運営事業 (決算額 3,220,163円)

後援会及び大学の現況報告を行うため下記の8支部で支部総会を予定したが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催を中止した。このため、オンラインによる「大学現況説明会」を開催したほか、保護者に対し「就職ハンドブック」や「就職パンフレット」を配布し、学生の就職情報の提供を行った。

関東甲信越支部（高崎市） 四国支部・山陰山陽支部（高松市） 東北支部（仙台市）

東海支部（名古屋市） 北海道支部（札幌市） 近畿支部（大阪市） 北陸支部（金沢市）

III 投資活動の部 (決算額 28,564,344円)

大学の保健室業務充実のため高圧蒸気滅菌器を寄附したほか、コロナ禍において未執行となった予算を学学生活支援事業積立金として積立を行うとともに、将来の施設整備やバス買替えなどに備え教育研究施設購入・整備積立金への積立を行った。

IV 財務活動の部 (決算額 33,844,872円)

文化サークル棟建設に係る借入金元金返済を行った。